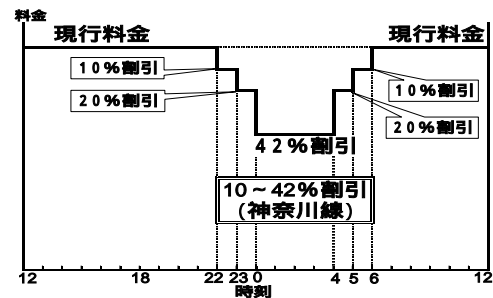
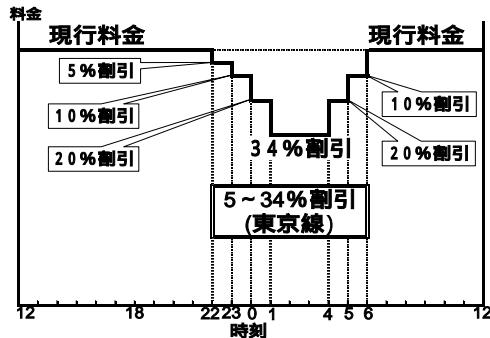


# 平成15年度首都高速道路夜間割引社会実験の結果

## 1. 夜間割引の概要

- ・実施期間：平成15年11月28日22:00～平成16年3月31日6:00前まで
- ・対象車両：割引時間帯に首都高速道路の料金所を通過したETC無線通行車
- ・対象路線：首都高速道路 東京線及び神奈川線
- ・割引時間帯及び割引率：



## 2. 実験結果

### (1) 効果の把握結果

ETC車の夜間の交通量が大幅に増加

割引時間帯(0~6時、22~24時)で、ETC車が1日当たり約5,900台増加し、約35,000台に(約20%増)。このうち、**大型車は約1,300台増加(約39%増)**。

〔実験期間中約4ヶ月間(3月30日(火)まで)のデータと夜間割引を実施しなかった場合の想定交通量を比較。【東京線及び神奈川線の合計】〕

一般道路から首都高速道路に交通が転換

アンケート結果から、夜間割引時間帯ETC車約35,000台のうち約3,800台が**一般道路から首都高速道路に転換**したと考えられる。

沿道の環境改善・渋滞緩和

社会実験期間中、場所によっては沿道環境改善がみられ、また、首都高速道路と並行する一般道路で所要時間が短縮された時間帯がみられた。

ETCの利用を促進

ETC利用率については、実験前は全日、割引時間帯とも月に約1%程度の伸びであったものが、実験中は全日で1.5%程度、割引時間帯で2%程度の伸びとなった。

心配された入口での時間待ちの駐停車は見られず、一般道路への支障は無かった。

### (2) その他

利用された方々から次のようなご意見、ご要望が寄せられました。

- ・概ね利用者に好評で、継続要望も多数。
- ・適用された料金が車載器側で表示されることが必要。
- ・割引後の料金に端数がついており複雑であるため、10円単位にする等の工夫が必要。